

校長室の窓から

【NO.3】

やっぱり 子どもたちの声が響かなくちゃ!!



【机の間隔をあけて少人数で休業中の課題の確認】



「校長先生、
やっぱり
学校は子どもたちの
声が聞こえるの
がいいですね」



【一人一人が担任の先生とお話】

各教室をまわり、久しぶりに子どもたちの笑顔と出会い、声を掛け合って嬉しい気持ちで廊下を歩いていると、後ろから先生方が声をかけてくれます。

「子どもたちも、いつもは寝坊しちゃうのに今日は早起きをして張り切って来たみたいですよ」



【音楽のリコーダー学習も体育館で】

各教室では、人数は少ないけど、笑顔で友達と話をしている姿、先生の話を真剣に聴く顔、その子らしいリラックスした様子等が見られ、廊下では、担任の先生と休業中の様子をお話している姿に出会いました。

体育館に行ってみると、一人一人の間隔を十分に空けて座り、音楽のリコーダーの使い方について、音楽専科の先生がクイズ形式で楽しそうに子どもたちとお話していま



「体重、増えたよ!」

「みんな、しゃべらずに静かに待ってるんだ!」

【みんな大きくなってびっくり】

【間隔をあけて自分の番を待ちます】

保健室や視聴覚室では、4月にできなかった発育測定や視力・聴力検査をやっていました。

スーパーのレジの前に貼ってあるような足形のマークや番号のテープが等間隔で床に貼ってあり、子どもたちはその上に立って自分の順番を待っていました。



【一人一人の机やロッカーも消毒】

子どもたちが帰った後は、先生方が手分けをして、教室やトイレ、階段の手すり等、学校中の清掃や消毒

をしてくださっています。

休業中の子どもたちの生活はもちろん、課題の引き渡し、そして、個別教育相談や分散登校など、段階的な再開に向けての取り組みに対するおうちの皆様の温かいご理解とご協力により、いよいよ今日から学校が再開されました。本当にありがとうございました。



【各教室の入口には消毒液】

子どもたちやおうちの皆様には、本当にご迷惑ばかりで申しわけない気持ちでいっぱいですが、学校でも、子どもたちの安心・安全・健康を第一にできることはすべてやり、また子どもたちと歩んでいきたいと思えます。

今後もまだまだ何かあるかわかりませんが、これからは、どうぞよろしく願いいたします。

【文責：田中寿一】